

# 進化2025

2021 | 2025

## 経営環境の変化

高速道路	社会
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速道路の老朽化の進行</li> <li>● 自然災害の激甚化・頻発化</li> <li>● CASE※1・MaaS※2の進展</li> <li>● 自動運転技術の向上・発展</li> <li>● 次世代自動車の普及 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 5G※3大容量通信サービスの開始</li> <li>● AI※4やICT※5等の技術革新の進展</li> <li>● 少子高齢化の進行</li> <li>● ポストコロナ社会の新しい生活様式の定着</li> <li>● SDGs※6の取り組み 等</li> </ul>

※1 Connected(コネクテッド)・Autonomous(自動化)・Shared & Service(シェアリング&サービス)・Electric(電動化)  
 ※2 Mobility as a Service(サービスとしての「移動」) ※3 第5世代移動通信システム ※4 Artificial Intelligence(人工知能)  
 ※5 Information and Communication Technology(情報通信技術) ※6 Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)

## 将来のありたい姿

新たな時代に即した進化

中期経営計画 5つのビジョン

**01**  
高速道路の安全・安心を  
いつまでも守り抜く



**02**  
多発する自然災害から  
地域と暮らしを守り抜く



**03**  
新しいモビリティ社会に  
向けて高速道路を  
進化させる



**04**  
高速道路の  
顧客体験価値を  
高める



**05** 持続的に進化する企業を目指す



### 中期経営計画「進化2025」

近年の地球温暖化やデジタル技術の急速な進歩により、今後、高速道路に求められる機能や役割が大きく変化していくと考えられます。

当社グループは、  
経営環境の変化に柔軟に対応する「進化」を遂げることで、

社会から求められる役割や使命を果たすとともに、  
高速道路の新たな付加価値を生み出し、  
進化した高速道路サービスを提供していきたいと考えています。

進化2025の  
詳細はこちら



## 5つのビジョンを実現するための、重点施策

本レポートにおける関連情報ページ

<p><b>01</b> 高速道路の安全・安心を いつまでも守り抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 点検補修の進化 ..... P.13,14</li> <li>● 大規模更新・大規模修繕の推進 ..... P.12,15,16</li> <li>● 交通安全対策の進化 ..... P.19-22</li> </ul>
<p><b>02</b> 多発する自然災害から 地域と暮らしを守り抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ネットワークの進化~ミッシングリンクの解消等~ ... P.23-26,29</li> <li>● ネットワークの強化~暫定2車線区間の4車線化~ ... P.23,27,28</li> <li>● 高速道路の強靱化~耐震性の向上~ ..... P.17</li> <li>● 災害対応力の強化 ..... P.12,17,18</li> </ul>
<p><b>03</b> 新しい モビリティ社会に向けて 高速道路を進化させる</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速道路機能の進化 ..... P.24</li> <li>● 物流支援~休憩施設の充実~ ..... P.33,34</li> <li>● 料金所のキャッシュレス化・タッチレス化 ..... P.30-32</li> <li>● 道路情報提供の高度化</li> <li>● 通信ネットワークの進化</li> </ul>
<p><b>04</b> 高速道路の 顧客体験価値を高める</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新しい価値を提供するSA・PAの進化 ..... P.30,35-38</li> </ul>
<p><b>05</b> 持続的に進化する 企業を目指す</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高速道路を活用した地域貢献 ..... P.34-38</li> <li>● 社員が活躍できる環境づくり ..... P.39-42</li> <li>● DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進 ..... P.10,13,14</li> <li>● 環境に関する取り組みの推進~脱炭素社会に向けて~ ... P.43-46</li> <li>● 海外事業の発展 ..... P.50</li> <li>● SDGs達成への貢献 ..... 各ページ</li> </ul>

### DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

道路公団民営化時と比較し約3倍となっている膨大な事業量に対応するため、グループ一丸となって、DXをはじめとした業務効率化・生産性向上を推進し、当社グループの企業価値の最大化を目指します。

DX戦略の  
詳細はこちら



## NEXCO West ACE DXs

Advanced Challenge and Evolution will drive DX strategy.  
先進的な挑戦と進化がDX戦略を推進する

重点  
施策

① マインド醸成	グループ全社員の意識改革
② 基盤整備	DXに必要な環境整備
③ 人材育成	デジタル知識を活用できる人材の育成
④ 業務処理の効率化	業務効率化と自動化の実現
⑤ 業務・サービスの高度化	高速道路マネジメントの高度化

# 老朽化や社会・経済構造の変化に対応した迅速かつ計画的な更新・進化事業に向けて

## — 料金徴収期間の延長 —

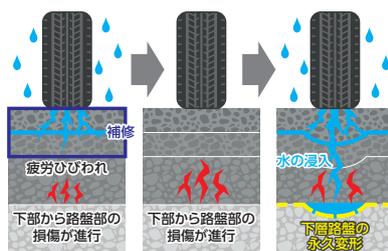
### 更新

点検技術の高度化を踏まえた詳細調査の結果、著しい変状が確認され、新たな更新事業が必要となっています

詳細調査により判明した、グラウトの充填不足によるPC鋼材の劣化（橋桁）



新たに判明した舗装路盤部の変状メカニズム



地すべり対策をしても変状が収まらない切土のり面（山陽道 木津地区）



橋梁	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床版取替</li> <li>・グラウト充填材の再注入</li> </ul>	土工 舗装	<ul style="list-style-type: none"> <li>・舗装路盤部の高耐久化</li> <li>・地滑り対策をしても変状が収まらない切土のり面のボックスカルバート化+押え盛土</li> </ul>
----	---	----------	--

### 進化

社会・経済構造の変化などにより生じた社会的要請を満たすための機能向上が不可欠です

暫定2車線区間の4車線化／耐震補強／SA・PAの利便性向上 等



短時間限定駐車マスの実証実験

高速道路の更新・進化を実施するために、2023年5月、道路整備特別措置法及び独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法が改正されました

## 今後は、更新・進化事業の追加にあたり、料金徴収期間を延長

